

淀川河口は野鳥が集うレストラン 矢倉海岸 定例探鳥会

毎月
第一土曜日

午前 9:30～

阪神なんば線
福駅集合



ハクセキレイ 撮影：橋本正弘

野鳥を通じ、西淀川の自然を知り、
季節の移ろいを感じませんか。
初めての人も大丈夫。
専門家がわかりやすく解説します。

参加方法 集合場所へ、直接お集まり下さい。

参加費(保険代) 日本野鳥の会会員100円、一般200円

持物・格好 水筒、双眼鏡(あれば)、筆記用具



集合
午前 9 時 30 分
阪神なんば線 福駅

解散
12 時 30 分頃
矢倉緑地公園

共催

日本野鳥の会大阪

〒543-0011 大阪府大阪市天王寺区清水谷町6-16

TEL 06-6766-0055

HP <http://www10.plala.or.jp/birdsosaka/>

(財) 公害地域再生センター (あおぞら財団)

〒555-0013 大阪市西淀川区千舟1-1-1 あおぞらビル4階

TEL 06-6475-8885

E-mail webmaster@aozora.or.jp

HP <http://www.aozora.or.jp/>

当日の流れ

- 午前 9 時 30 分 集合・出発
- ～約 1 時間 大野川緑陰道路での
野鳥・自然・植物観察
- ～約 1 時間 淀川沿いを矢倉海岸まで移動
淀川の野鳥観察
- ～約 30 分 神崎川付近で定点野鳥観察
- ～約 10 分 本日の鳥あわせ (観察した野鳥の確認)
- 12 時 30 分頃 終了・解散

*お弁当持参の方は、この後昼食になります。

矢倉海岸定例
探鳥会で見られる
野鳥

全96種類
*2000年4月～2010年12月の
探鳥会で観察できた数です。



春

イソヒヨドリ

素敵な声でさえずります。矢倉海岸で雛を育てています。



夏

チュウシャクシギ

暑い8月には矢倉海岸に姿を見せてくれます。旅鳥です。



秋

ビタキ

暑い夏が去り、秋めいてくると南へ渡る途中、矢倉緑地公園野球広場のフェンスにとまっています。



冬

ホシハジロ

冬渡ってくるカモ類で一番羽数が多いカモで、神崎川で数千の群れで浮いています。



通年

ダイサギ

一番大きい白いサギです。福の船溜りや矢倉海岸で観察できます。

写真提供(春・夏・秋・冬・通年)：橋本正弘

淀川河口の王者
ミサゴ
タカ目タカ科



淀川の鉄塔で見られます。
水面へダイビングして魚を獲ります。

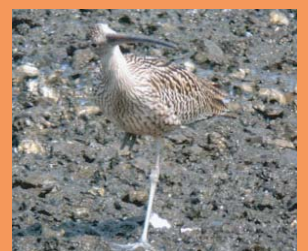
矢倉には、
こんな自然も戻ってきました

ハウロクシギはハクセンシオマネキ(環境省レッドリストに掲載)というカニを好んで食べます。日本には、旅鳥として春と秋の渡りの途中にやってきます。大阪で見られるのは珍しい鳥です。

渡ってくる鳥たちのためにも、様々な生物が
が棲める干潟を残していきたいものです。



ハクセンシオマネキ



ホオロクシギ

